

	チェック項目	評価				質問・意見・今後の課題	アンケート結果をふまえた 今後の目標
		はい	どちら とも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	1	1		肢体不自由の利用者様も多い為、適切なスペースが確保できるよう努めます。
	② 職員の配置数は適切であるか	4	2	1	1		肢体不自由の利用者様への介助など、単純に数だけで適切とは言えない事もあるので、安全が確保できるよう努めます。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	5	1	0	床面のマットが敷かれたことで衝撃が緩和されたのは良かった。	室内に小さな段差がある為、環境整備を検討していきます。
業務 改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	2	1	2		毎日のミーティングや日報を活用し、業務改善に向けて意識を共有していきます。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	2	0	1		アンケートの結果を周知し、業務改善につなげていけるようにミーティングなどを活用していきます。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	0	0	5		事業所のホームページにて公開されているが、職員全員へ周知徹底していきます。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	1	7		第三者による外部評価は現時点では行われていないが、行われていけば今後の運営に繋げていけるものと考えます。
⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	1	1	0		研修の機会がありますが、実際の参加は十分ではないので、積極的に参加しやすい環境を考えていきます。	
適切 な 支 援 の 提 供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	2		子どもと保護者のニーズや課題を分析し、把握したうえでサービス計画を作成し、その説明を丁寧に行います。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1	0	4		研修などを通し、職員への説明・周知を行い、理解を深めていきます。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1	1	2		ミーティングなどを通して、職員全体でプログラムの立案に取り組んでいます。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	4	0	1		毎日のミーティングや日報を活用し、職員全体で日頃の療育を見直す機会を共有していきます。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	2	0	4		子どもの発達や、季節感などを踏まえて課題の見直しを職員間で行い、細やかな支援を考えていきます。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1	0	4		個別活動と集団活動をバランスよく行っていくためにも、。人員の配置や確保を考えていきます。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	2	0	0		始業前ミーティングを活用し、支援の内容の確認を丁寧に行います。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	4	0	1	全員での課題等の共有は当日ではないが、翌日のミーティングや報告書等で確認している。	終業時にはミーティングを行っていないため、その日の振り返りも含めて次の日のミーティングで行っているが、日報を活用していきます。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	0	0		記録をしっかり取り、職員全体で共有して支援に繋げていきます。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	1	0	3		今後も定期的にモニタリングを行い、職員全体で取り組んでいます。
⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	3	0	0	5		ガイドラインそのものの理解を促して支援に繋げていきます。	
関係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	1	0	4		その都度適切かどうか確認し、職員全体に周知していきます。
	㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	1	0	1		学校との情報共有が不十分な面もあるが、今後も連絡を取り合い、情報の共有をしていきます。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	1	0	7		現在、当事業所では医療的ケアは行っていませんが、医療的ケアとはどんなものか、確認していきます。
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	1	1	5		利用開始前やその後もそのような情報共有はあった方が良いと思うが、十分ではないし、どのように情報共有していくのが良いか、検討していきたい。
㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	1	0	6		相談支援事業所を通して行っているが、関係機関との連携をとっていけると良いと思います。職員全体に周知していきます。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	質問・意見・今後の課題	アンケート結果をふまえた 今後の目標
関係機関 や保護者 との連携	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	1	0	6		関係機関との連携は必要だと考えています。研修等に積極的に参加していけるよう努力していきたいです。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	2	2	2		近くの保育園と交流が時々あるが、もっと機会を増やしていけたらと考えています。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	2	2	4		職員間の情報共有を行い、職員全体の理解を深めたいです。各団体と積極的に関わってほしいです。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	0	0		引き続き送迎時の保護者様と接する時間を大切に、伝え方の大切さを更に意識していきたいです。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	1	2	4		ペアレントトレーニングについて、丁寧な説明を行い、職員全体の理解を深めたいです。
保護者 への説明 責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1	0	3		引き続き十分な説明を行っていきます。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0	1		可能な限り相談に応じるようにしています。必要に応じて相談支援員なども交えて対応していきます。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	0	3	4		保護者会や保護者同士の交流の機会を望む声があるので、そうした場が実現できるように考えていきたいです。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	2		苦情についての対応は、スピーディーに行うように努めています。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	0	0		毎月のお便りの発行で発信していますが、webサイトの情報発信も努力していきます。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	8	0	0	0		引き続き注意していき、よりその重要性を伝えていきます。
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	0	0		様々なケースがあるので、職員間で協議し情報共有しながら丁寧に対応していきます。
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	1	2	3		近くの保育園との交流は時行っていますが、もう少し回数を増やしていきたいです。
非常時 の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	3	1	1	職員への周知は出来ている。保護者向けのは出来ているのか分からない。	それぞれの対応マニュアルを契約時に保護者様には説明していますが、職員への周知を徹底していきます。
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	1	1	1		引き続き法令・手順に沿って実施していきます。
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	0	0		常に意識づけしていけるように、今後も定期的の実施していきます。
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	2	0	2		改めて、法令、社内ルールなどについて職員全体に周知し、理解に繋げていきます。
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	1	0	5		現在、当事業所にはアレルギーのある利用者様はいませんが、その都度確認していきます。
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	1	0	2	事例集はあるのか不明ですが、ノートやミーティング等で共有出来ている。	毎日のミーティングや日報を活用し、職員全体で共有し対策を検討していきます。